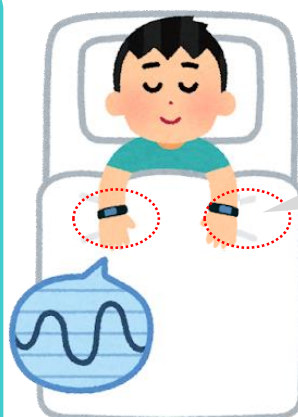


「道路騒音による生活影響に関する調査」 ご協力をお願い

去年は神奈川大学の「道路交通の音に関するアンケート調査」にご協力いただきまして誠にありがとうございました。
今回、去年のアンケートで、追加調査への協力が可能とご回答くださった方を対象に、新たに測定調査のご案内・ご協力のお願いをさせていただきました。

お願いしたいことは 「スマートウォッチによる就寝時の心拍測定」です

- 7日間、就寝時にスマートウォッチを着用していただきます。



スマートウォッチは2種類
(右手と左手に1つずつ)



睡眠の深さを心拍数で測ります。

- あわせて、ご自宅の中と外に騒音計を設置し、睡眠環境の音の大きさを測定させてください。



※屋内では「音の大きさを数値で記録する」のみです。
音声（話声の内容など）は記録しません。
屋外では大きな音が発生した時のみ録音を行います。

ご協力のお礼

- 謝礼として21,000円をお支払いします。

調査までの流れ



メールに返信

協力可能 or **話を聞いてから決める**をお知らせ下さい。

※就寝時の測定が難しい方は、日中のみ室内外に騒音計を設置する調査のみご協力いただくことも可能です。(謝礼金は5000円を想定しています)



研究チームよりご連絡

協力可能な場合、**睡眠環境・就寝前の習慣**などについて伺います。

※就寝前の習慣によっては調査をお断りする可能性があります。



測定日の調整

測定可能な日(連続7日間)をお伺いします。

※9～11月ごろを想定しています。



研究チームが
ご自宅を訪問

調査の説明、**機材**お渡し、**騒音計**を設置します。



お渡しする測定機材



設置する騒音計



測定調査の実施
(連続7日間)

数日に1回、研究チーム担当者が屋外の騒音計のデータを回収に伺います。

謝礼のお渡し

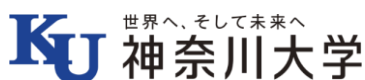
この調査結果の使い方

- この調査は、自動車騒音の生活への影響を把握することを目的としています。
- この調査で得る情報は「音の大きさ」「心拍数」「睡眠の意識アンケート」です。被験者の方の個人が特定できる情報を記録・収集することはありません。
- この調査結果は、騒音に関連する学会等で発表することが想定されますが、その場合も、被験者の方の個人情報that特定されることはありません。
- 訪問時に使う住所・氏名・メールアドレス等は研究が終了した時点で消去します。

研究チームについて

本調査は神奈川大学工学部、大同大学建築学部、社会システム(株)が生活騒音の市民意識に関する研究を目的として立ち上げた研究共同体による調査です。本調査で収集された個人情報は、必要なセキュリティ対策を講じ、厳重に管理し、共同体以外の第三者に提供することはありません。

http://www.mech.kanagawa-u.ac.jp/lab/yamazaki_lab/ylab_index.htm



研究代表者：山崎 徹 (神奈川大学)
toru@kanagawa-u.ac.jp
横島 潤紀 (神奈川大学)
wt517310x@kanagawa-u.ac.jp



共同研究者：森長 誠 (大同大学)
morinaga@daido-it.ac.jp



共同研究者：梅崎良樹 (社会システム(株))
y_umezaki@crp.co.jp